

事業名：学生発表会（大学コンソーシアム八王子）

1. 事業の目的

本事業は、大学コンソーシアム八王子加盟校の大学・短大・高専で学ぶ学生が一堂に会し、自らの学びの成果（研究成果）を論理的に説明し、相手に理解させるコミュニケーション能力を育む機会を提供するものです。この事業の本学における担当部局は学事部研究支援課です。

2. 大学コンソーシアム八王子

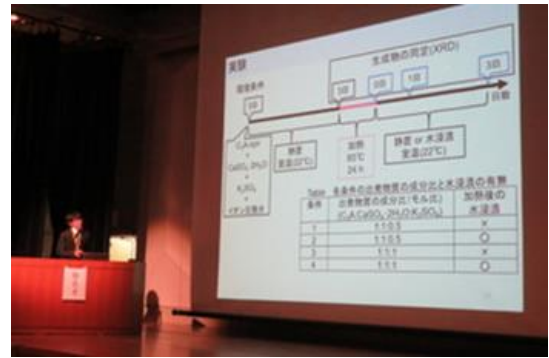
「大学コンソーシアム八王子」は、大学・市民・経済団体・企業・行政などが連携・協働し、大学等の高等教育機関・学生・市民にとって魅力ある学園都市をめざして、2009（平成21）年4月に設立されました。

25の大学・短大・高専があり、約11万人の学生が学んでいる全国でも有数の規模をもつ学園都市であり、ビッグウエストとも称される八王子地域の地域特性を活かし、「大学コンソーシアム八王子」では、産学公による共同研究、生涯学習の推進、情報の発信、大学等間の単位互換、学生と市民との交流、外国人留学生の支援などの事業に取り組むことにより、高等教育の充実、地域社会の発展並びに地域の国際化の推進等を図っています。

3. 学生発表会

学生発表会は、大学コンソーシアム八王子加盟校の学生が、自由な発想で研究成果やアイデアを八王子の企業や市民の皆様に発表できる場として開催されており、発表内容は、研究室・ゼミにおける研究成果をはじめ、産業界や八王子市に対して提案できる「農・食セッション」「観光セッション」「市長へ直接提案」が設けられ、毎年学生ら

しいユニークな企画提案が話題を呼んでいます。コンソーシアムのこのような開催趣旨に賛同し、本学も学内のゼミを中心に積極的に参加し、各賞を授賞するなど、熱心に取り組んでいます。



2019年度の発表会は12月7日（土）、8日（日）に学園都市センターにて開催されました。

第11回となる今回は、13大学等から過去最高となる222件の発表が行われました。

来場者は2日間で、約730名となり、座長・審査には、大学コンソーシアム八王子加盟校の教職員を中心とした60名の方々が協力されました。今回の審査員は、以下の方々です。

1. 農・食セッション

・サイバーシルクロード八王子

会長 古瀬 智之 氏

・八王子市農業協同組合

会長 原島 元義 氏

2. 観光セッション

・公益財団法人日本交通公社

上席主任研究員 守屋 邦彦 氏

・八王子観光コンベンション協会

事務局長 田口 秀夫 氏

開催期間中の会場における活発なディスカッションのみならず、終了後には、発表に

事業名：学生発表会（大学コンソーシアム八王子）

対する問合せ等が事務局に寄せられており、更なる研究の発展や、学生の提案の実現化が期待できます。

また7日（土）は、学生への啓発講演としてアイキャンディ株式会社 代表取締役 福森加苗氏に『自分の仕事が好きと思える5年後、10年後、未来 – 「〇〇でなければいけない」「みんなそうしているから」で人生決めていませんか！？』とのテーマで学生対象の講演会も開催されました。



本年度は、「農・食セッション」は最優秀賞と審査員賞、「観光セッション」は最優秀賞と特別賞、「市長へ直接提案」では最優秀賞、特別賞、奨励賞に本学学生がそれぞれ受賞しました。受賞者一覧は以下のとおりです。

・農・食セッション＜最優秀賞＞

発表タイトル：八王子産米を用いた日本酒の製造過程で派生する副産物酒米米粉お活用した加工製品の開発

代表発表者：須崎雄大（創価大学丸太ゼミ）

＜審査員賞＞発表タイトル：八王子農家通信 代表発表者：山森咲（創価女子短期大学・水元研究室）

発表タイトル：八王子市エディブルガーデン 代表発表者：大谷秀美（創価大学・前田ゼミ）

＜特別賞＞

発表タイトル：QRで広まる八王子農産物「QRエイト」プロジェクト

代表発表者：乗口凌（拓殖大学・プロダクトデザインコース）

観光セッション

最優秀賞

発表タイトル：高尾登山終わりに疲労回復気軽に寄れる足湯カフェ

代表発表者：成久美穂（創価大学・天谷ゼミナール）

審査員賞

発表タイトル：『プレミアムディスプレイスタンド』による東京こけしの認知度向上

代表発表者：青木理人（拓殖大学・プロダクトデザインコース）

発表タイトル：八王子ランタンロード

代表発表者：松原秀美（創価女子短期大学・石川研究室）

特別賞

発表タイトル：高尾山観光

代表発表者：古賀隼人（創価大学・天谷ゼミ）

